

公務試験

合格体験記

2022年受験 合格者の声

サクラサク



東京アカデミー

# 合格バンザイ！

合格までの道のり

石井 拓海さん（学内講座受講）



合格先：国家一般職（近畿）  
国税専門官  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳



私が公務員を目指したきっかけは、小学生の頃に読んだ小説の影響でした。その小説の主人公が公務員で、漠然と公務員という仕事に興味を持っていました。その後大学の公務員説明会に参加し、その説明会を機に、東京アカデミーの学内講座を受講し、公務員を目指そうと思いました。

私は公務員を目指すと決めただけで、具体的に地方公務員を目指すのか、それとも国家公務員を目指すのかも決めていませんでした。しかし先生と相談することで、自分の志望先を考え決めることができました。

先生は非常に気さくな人が多いです。気軽に相談に乗ってくれるため、**悩みや授業で分からないことも、そのままにしないで勉強に取り組むことができました。**

公務員試験対策は、思っているよりもつらいです。しかし、先生に気軽に相談できるなど環境は十分に整っています。自信をもって合格を目指して頑張ってください！

# 合格バンザイ！

勉強法を確立することが大事！

左子 敦也さん（学内講座受講）



合格先：中国財務局  
国家一般職（中国）  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳



東京アカデミーを選んで良かった点は、先生方が真摯に寄り添ってくれ、なんでも相談できる点です。

また、予備校が情報をたくさん持っているので、面接も有利に行うことができます。

効率的な学習法は、正直なところ特にはないですが、**過去問を何周も解く**ことが大切だと思います。模試の活用法は、自分の立ち位置を把握し、これからの勉強をどのように進めていくかを決定していました。

受験生に伝えたいことは、受ける試験を早めに調べ、**試験科目・得点比率を把握**しておくことです。国家公務員を目標にしていた私は、**専門科目に重き**を置いていました。勉強法を確立することで無駄な時間を省くことができます。受験勉強はとてもしんどいですが、最後まで諦めなければ絶対に合格できます。

応援しています！

# 合格バンザイ！

自分のペースでコツコツと

植村 茜さん（学内講座受講）

---



合格先：林野庁  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳

---



私は自然に関わる仕事がしたいと思っており、幅広く多くの方の役に立ちたいという思いがあったことと、現在だけでなく後世のためにもなる仕事ができると思い、公務員である林野庁を志望しました。

大学で受講できるということと、教養のみのコースがあったので東京アカデミーを選びました。一人ではわからないような問題も有効な解き方、考え方を教えてくれる点が良いかったです。効率的な学習法としては、数的推理や判断推理などは**繰り返し問題を解くことが重要**だと思いますが、その他は講義で扱った部分だけを勉強するのが良いと思います。

また、面接練習の良い点は、**地方、国般別に指導してくれる点**が良いかったです。模試の活用法は、実際の時間内で解くため、本番の練習ができることが良いと思いました。最後に、周りとは比べずに**自分のペースでコツコツ**することが大切だと思います。



# 合格バンザイ！

充実した人物対策が合格に繋がった！

和田 佑太さん（人物対策コース受講）



合格先：裁判所事務官一般職  
航空自衛隊一般幹部候補生  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳



私は公務員になりたいと思い、3年生の秋ごろから独学で筆記試験の勉強をしていました。筆記試験は独学でも対策は可能でしたが、人物試験対策についてはどのように進めていけばいいのか分からない状態でした。そのとき、東アカの学内講座に通う友人から人物対策講座があることを聞き、受講することを決めました。

東アカの人物対策講座は模擬面接だけでなく、**生徒同士での面接練習や面接作法を一から教えてもらえる授業**があり、面接初心者でも短期間で成長できるカリキュラムになっています。私はES添削や講師による模擬面接をかなりの回数していただきました。そのおかげで人物重視と言われる裁判所事務官の人物試験を乗り越えることができました。

公務員試験は筆記試験に目が行きがちですが、**人物試験もかなり重要**となります。勉強に面接対策に辛い時期もあると思いますが、時には立ち止まりながらも、努力し続ければ結果はついてきます。頑張ってください！

# 合格バンザイ！

“最終合格”にこだわる

小杉 心人さん (学内講座受講)



合格先：国家一般職（行政近畿）  
国税専門官・裁判所事務官

滋賀県庁

出身大学：龍谷大学

受験時年齢：21歳



東京アカデミーの良かった点は、最初から最後まで全てのプロセスをサポートしていただけたところです。筆記対策はもちろんのこと、自治体の集団討論や官庁訪問など1人では対策しづらい部分をカバーしてもらえたおかげで、安心して各試験に臨むことができました。

東京アカデミーの模試は本番に合わせたレベルで巧妙に作られているので、試験当日に焦らず解くことができます。私は解説冊子を重宝し「易」や「普通」と書かれている問題を優先的に復習するようにしていました。自分が苦手な箇所にはマーカーを引き、それを通学中にチェックすることで知識を定着させていくことができました。

公務員試験において最も大切なことは、試験当日まで諦めないことだと思います。何度も壁にぶつかり、1人では不安になることも多々ありましたが、そのたびに講師の方々と相談したり、他の受講生と励まし合ったりすることで気持ちを立て直すことができました。東京アカデミーがあれば大丈夫です。これから受験される皆さんも、最後まで走り抜いてください！

# 合格バンザイ！

二年間で勝ち取った合格

高橋 克義さん（昼間部 行政職総合コース受講）



合格先：大阪国税局  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳



東アカに入会した理由は、もともと学内講座で受講していたため雰囲気や先生方を知っており、安心感があったこと。そして、合格した友人に勧められたからです。

受講していた学内講座のオンライン形式とは異なり、対面講座は周りに同じ受講生がいることでモチベーションの増加につながりました。また、講座後にわからない点を気軽に聞くことができ、不安をすぐに解消できました。主に専門試験を重点的に勉強し、出たDATA問などの過去問題集を何度も繰り返し解いていった結果、苦手だった経済学では8割以上の成績を残すことができました。

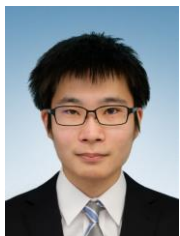
また、人物試験対策においては、スタッフの方々から大きくサポートをしていただきました。自身のアピールポイント発見から面接の詰めの部分までを細かく指導していただいたおかげで、本番でも良い評価を得ることができました。

東アカでは教務や先生方の距離が近い。サポートが充実していることで不安や悩み、質問などがしやすい環境にあると感じました。これから挑戦される皆さんは、強い気持ちをもって進んでいけば必ず合格できると思います。

# 合格バンザイ！

サポート体制の充実が魅力！

矢野 郁歩さん（夜日部 行政職主要科目コース受講）



合格先：総務省本省  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



私は大学生の時に公務員試験を受験していましたが、再受験するために東アカに通うことに決めました。東アカは対面講義であったため、映像授業よりも**講師の熱が伝わり**、つまづきやすい所は解りやすく解説してくれました。受講後はDATE問をひたすら繰り返し、解らない所は過去の講義のDVD映像を見ながら対策をしました。面接重視の自治体もあるので、面接対策やエントリーシートの添削も行ってもらうことができ、実際に模擬面接では**話し方や入退室など細かい所まで指導**してくれました。講師やスタッフさんは、相談しやすい雰囲気なので、勉強や併願先は勿論、様々な面で何度も相談に乗ってもらいました。

公務員試験は内定をもらうまで長い試験です。私自身2回目の挑戦だったので、不安も大きかったです。諦めずに粘り強く対策を行った結果、内定をもらうことが出来ました。講師やスタッフさんが親身になって皆さんをサポートしてくれるので、諦めずに対策をすれば合格出来ます。頑張ってください。応援しています！

# 合格バンザイ！

人生で一番勉強し充実した半年間

堅田 華穂さん（昼間部 行政職総合コース受講）



合格先：広島県（行政）  
出身大学：京都女子大学  
受験時年齢：21歳



大学3年生の11月頃に公務員を志し、対策法が分からない状況のなか東アカに通い始めました。9月からの受講生もあり、講義についていけるか不安でしたが、過去の講義DVDや弱点補強を利用し、問題集をひたすら繰り返しました。私は高校の時から数学が苦手で公務員試験の数的処理に不安がありましたが、講師の解りやすい講義と弱点補強により苦手意識をなくすことができました。

東アカでは、定期的に公務員の説明会や合格者座談会等のイベントがあり、公務員の職種研究ができた上、勉強のモチベーションの維持につながったと思います。

私は模試ではなかなか結果を出すことはできませんでしたが、絶対合格すると信じて筆記試験の前日まで勉強を継続しました。

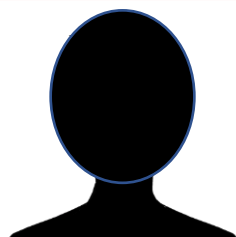
また、近年の公務員試験では人物重視の傾向があるので、面接試験にも力を入れました。東アカで、エントリーシートの添削から1対1の面接指導をしていただき、本番では自信を持って挑むことができました。

合格までの道のりは非常に厳しかったですが、毎日の努力と絶対合格するという強い気持ちは裏切りません。応援しています！

# 合格バンザイ！

## 筆記試験の対策

長田 葵さん（学内講座受講）



合格先：滋賀県庁  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



筆記試験対策では**毎日でも少しずつ取り組むことが大切**だと感じました。

私は経済学が苦手だったので一度忘れてしまうと自分では勉強できないと感じてとにかく計算の式や解き方を忘れないように毎日同じ問題を解きました。憲法などの暗記教科は過去問を3周は行いました。選択問題なので本番の試験でも同様の問題が多く出題されており、過去問を全部解けるようにしておく必要があると実感しました。筆記試験対策でポイントだと感じたことは**絞って対策する**ということです。**全ての教科を完璧にしようと思うと返って効率が悪い**と感じました。

私は行政学や政治学をあまり対策せずに他の教科に時間を割いていました。**自分の受ける試験科目を確認して科目にも優先順位をつけて行う**ことが大切だと思います。

# 合格バンザイ！

藤田 優希さん（学内講座受講）



合格先：京都府庁（行政B）  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：20～21歳



公務員を目指した理由は、コロナ禍でやりたいことが出来ない中、「この時間を使って勉強して公務員になろう！」と思ったことがきっかけです。

東京アカデミーを選んだのは、大学に出張講座があったからです。大学の講義後にそのまま受講できて便利なことや、先生方の指導やサポートがとても丁寧で「頑張りたい」と思える環境がそこにありました。

効率的な学習方法は、昨日やった内容を今日繰り返すことだと思います。**復習して記憶を定着させ、わからないことを減らしていく方法**をとっていて、僕はそれが結果に繋がりました。また、模試を活用し、受験後にすぐ復習して何度も使うようにしていました。**できなかった所を把握して次に繋げることが大切**だと思います。

面接練習の良かった点は、講座内と直前に複数回、集団や個人で受講できるのでしっかりと準備できる点だと思います。

結果が出ないことで焦らずに、最後まで頑張ってみてください。応援しています！



# 合格バンザイ！

これまでを振り返って

田代 晃大 さん（学内講座受講）



合格先：京都府警察事務職員  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



私は、3回生の後半あたりから少しずつ試験対策に力を注ぎ、他の公務員志願者と比較すると、合格に至るまで時間を要してしまったと感じます。なかなか合格できず、心が折れそうになったときもありましたが、公務員支援センターの職員の方をはじめ、友人や家族など周りの方々の支えなしでは、ここまで来られなかったと思います。自分はどうせダメな人間だと否定的になったときもありましたが、そんな私を肯定してくれる人たちの存在の大きさやありがたみを強く感じました。

公務員試験は、**決して孤独な戦いではない**と私は思っています。どんな些細なことであっても、自分の周りの人に話してみたり、相談したりしてみてください。きっと良い方向に繋がると思います。

最後に、周りの方々に頼ってみるのも良いと述べましたが、加えて**感謝の気持ちも忘れないで欲しい**と思います。この謙虚な心が、良い結果に結びつく大事な要素だと考えています。長く厳しい戦いとなるかもしれませんが、悔いのないように頑張ってください。



# 合格バンザイ！

筆記試験対策についてのアドバイス

片山 賢也 さん（学内講座受講）



合格先：高島市役所  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



私からは、筆記試験対策の勉強方法についてお話しします。市役所志望のため、教養試験の対策しかしていません。専門試験の対策が必要な人には参考にならないかもしれません。

私からのアドバイスは、**時間を意識して、問題を繰り返し解くこと**です。筆記試験では、その大半を占める**一般知能の問題をいかにスムーズに解くかがカギ**になってきます。私は、一般知能の勉強をするときは、**excelで表を作成し、それに問題番号、解いた日にち、正誤、解くのにかった時間を記録**していました。そして、間違った問題と所要時間が5分を超えた問題は、それをクリアするまで繰り返し解きました（それ以外の、一発で短時間で解けた問題については、それ以上は解いていません）。公務員試験はやはり、時間との勝負になってくるので、勉強のときから、時間にシビアになっておく必要があると思います。

皆さんも頑張って、まず筆記試験を乗り越えてください。応援しています。

# 合格バンザイ！

自分なりの学習方法を見つける

K・Kさん（学内講座受講）



合格先：奈良市役所  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



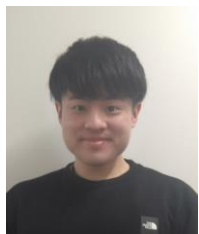
私が公務員を目指したのは、三回生の冬と、遅い方だったと思います。しかし、焦りをあまり感じなかったのは、SPI試験に出る問題の解き方を教えてくれる授業をたまたま取ったことがあったからです。テキストを持っていたので復習に使い、新しい参考書を買って苦手を感じていた単元を中心に何度も解きました。

私が力を入れたのは**市政情報を得る**ことでした。それぞれの市役所のホームページには、その市が力を入れている計画や、住民からの意見が公表されています。一通り読みながら、**自分が気になる計画や意見をピックアップし、今後どうできるかを考えました**。また、その問題解決に**自分の興味があることや、得意なことを絡められると力を入れて喋ることができるので、とても良かった**なと思います。私の場合は今後ある大阪万博などの時事ネタにも対応できるように、情報収集をしました。

面接では、志望先の自治体のどんな政策に興味があり、自分がどんな仕事をしたいのかを明確に伝えることが大事です。受験生のみなさん、頑張ってください！応援しています。

# 合格バンザイ！

森本 大海さん (学内講座受講)



合格先：那賀消防組合  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：21歳



消防職員を目指した理由は、交通事故に遭い、そのときに消防の救急隊の方に助けて頂いたことが、未だに忘れられませんでした。だからこそ、次は自分がそっちの立場になって、人の命や暮らしを守る存在になりたいと思い、志望しました。

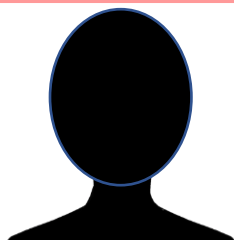
東京アカデミーを受けて良かったと思う点は、きめ細やかなサポートに加え、先生が最後まで寄り添ってくださるところが何よりも良かったです。受験期は辛いことが多かったのですが、先生が親身になって相談に乗ってくださり、最後までやり抜くことができました。また、講義において、問題の解き方の裏技に加え、面接練習無制限・模試受験は、本当に助かったので、とても良かったです。

最後に、**試験の一・二か月前までは、友達と遊ぶ日も取り入れることも大切**です。**その代わり、勉強する日はしっかり勉強するという意識を持つことが大事**です。皆私より賢いと思うので合格するでしょう！

# 合格バンザイ！

目標に届くまで

瀬川 夏鈴 さん（学内講座受講）



合格先：掛川市消防本部  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



私には、地域の方々の安心安全を確保し、信頼していただけるような消防士になるという目標があります。中学2年生のときに、職場体験で消防署を訪れたことがきっかけでした。そのとき、救急救命士という職業があることを知り、救急救命士の資格を得て消防士になろうと決意しました。

将来の大きな目標を達成するために京都橘大学に入学し、消防士になるための公務員試験対策とともに救急救命士資格取得のための国家試験対策を実施してきました。

内定をいただくまでは、東京アカデミーの出たDATA問を中心に筆記試験を、公務員支援センターや学科の先生方に協力をいただいて面接試験を対策しました。筆記試験に対しては1日6時間以上使って勉強し、面接試験に対してはメモを取ったり、許可をいただいて録音をして振り返ったりしました。

内定をいただいた今、目標に届くまで頑張ろうという強い気持ちが結果に繋がったと感じています。

# 合格バンザイ！

行くべきところに行く

信垣 舞 さん（学内講座受講）



合格先：東京消防庁  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私が公務員を目指した理由は、消防官になりたかったからです。

そのために、まず筆記試験の対策を大学3年生の9月から、DETA問を使って勉強しました。出たDETA問は、基礎編・実践編の一般知能と社会科学を東京消防庁受験までに1冊3週しました。基礎編を1月までに3週し、2月から実践編を3週しました。その他教材は使用していません。

私が面接試験を受けて分かったことは、質問には意図があるということです。世の中で起きている事象に対する私の考え方や組織の一員として動くことができるのか、決してそのままは聞いてきませんが、そのような意図を含んで聞かれます。相手の意図を読み取る力をつけると、面接は簡単に突破できると思います。

# 合格バンザイ！

## 学習方法

S・T さん（学内講座受講）



合格先：甲賀広域行政組合消防本部  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私が公務員を志したのは高校生の時で、本大学に進学したのも、学部の専攻科目を勉強しながら、公務員講座で公務員試験対策を早い段階から進めることができる点が大きかった。

2回生の時は講座以外の勉強はせずに、専攻科目の勉強に専念していた。本格的に公務員対策を始めたのは3回生の冬あたりからだ。講座で分からなかったことを復習することを中心にしていた。大体1日1時間くらい行った。私の場合第1志望がC日程だったため、比較的時間に余裕をもって対策することができた。しかし、他の自治体や警察なども併願したが、内定をもらったのは甲賀市だけだったため、第1志望に焦点を当てて対策を進めるのではなく早め早めに対策しておけば良かったと後悔していた。

来年度の試験を受ける方は**今すぐにでも対策を始めて、余裕をもって第1志望を受験できるようにしておくこと**を推奨する。

# 合格バンザイ！

## 公務員試験について

T・A さん (学内講座受講)



合格先：京都市消防局  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私は公務員試験において2つのことに重点をおいて勉強するようにしました。

まず一つ目は、出たDATA間を用いた復習と予習を徹底的に行なったことです。授業前には、授業内容の予習を行い、分からないことがあれば質問できるように準備しました。また、定期的に行われる模試を通して、自分の苦手分野や得点源を分析するのはもちろん、それらの課題を克服するために出たDATA間を用いて復習を行いました。その結果、模試で同じミスをするものが減り、効率よく点数を伸ばすことにつながりました。

出たDATA間は、基礎編と実践編に分かれており、自分の難易度に合わせた問題を解くことができるため、個人に合わせた勉強方法が取ることができました。

二つ目は、東京アカデミー主催で行われている面接練習を活用したことです。私は、就職試験を通して面接の重要性を実感しました。筆記試験では分からない、自分自身のアピールを口で伝えることは難しいことであるため、練習をとにかく重ねることが重要だと考えます。長所や短所、自己PRなど当初は何を言えばいいのかも分からない状況でしたが、東京アカデミーの先生からの添削やアドバイスを通して、自分の良さが伝わる内容にまとめることができました。また、面接練習が終われば、改善点や良かった点などを指導していただき、それを踏まえて友達と練習をすることで面接に対する自信を持てるようになりました。

公務員試験は、自分1人ではなく、友人はもちろん東京アカデミーの先生など周囲に力を借りながら乗り越えて行くものだと考えます。

# 合格バンザイ！

消防士を目指した理由となり方

氏家 啓吾 さん（学内講座受講）



合格先：丸亀市消防本部  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私が消防士を目指したのは父に憧れたのがきっかけです。私の父は消防士で消防、救急、防災航空隊と様々な活動を通して市民の方の命を守ってきました。そんな何事にも真剣に取り組む父の姿は私にとって憧れであり、越えるべき目標です。

次に消防士のなり方についてお話します。消防士の試験は筆記試験、体力試験、面接（個人、集団）、集団討論などがあります。筆記試験では高校生の時に勉強をした国語、英語、数学、社会、理科から出題されます。この中でまず勉強すべきなのは数学です。理由は問題の約半分を占めているからです。数学が苦手な人は早い段階から手をつけておくことをお勧めします。東京アカデミーさんからいただける教材を最低でも3、4周はしましょう。

面接は事前に予約をする必要がありますが、公務員目線の的確なアドバイスをいただけるのでとても参考になります。

各自目標とする消防士になれるよう頑張ってください。



# 合格バンザイ！

目標を実現するために

Y・A さん（学内講座受講）



合格先：滋賀県警察  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳



昨今、問題となっている危険な運転をするドライバーを厳しく取り締まり、安全な交通社会を実現したいという思いから警察官を志望しました。東京アカデミーの公務員試験対策講座では、筆記試験対策以外にも模試や面接対策などが充実していた点が魅力的でした。

模試では、**同じ志望先を選ぶ受験者の中で毎回どの位置にいるのか、受験者の正答率がどのくらいなのかなど、自分の弱点がみつけれられる大切な機会**でした。模試を何度も解き直して復習し、間違えた問題を次回は解けるように対策していました。また、面接対策の中でも特に集団討論の対策では、同じ志望先の受講生を各地から集めて一緒に練習をすることができ、試験当日のイメージを掴むことができました。

試験対策だけでなく、同じ志を持つ仲間と切磋琢磨できる環境を作るという点でも、講座の受講をお勧めします。頑張ってください。

# 合格バンザイ！

筆記試験に対する自身の学習法

川島 崇慎 さん（学内講座受講）



合格先：滋賀県警察  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私は、志望先を決めた時期が遅く筆記試験までの期間が3ヶ月しかありませんでした。そのため、効率の良い勉強法が求められていました。しかし、初めから効率の良い勉強法など存在しないので、ひたすら参考書を読見込んだり、解いたりしました。社会や経済などの暗記科目は、毎日自分で決めたページ数読み試験までに知識が消えないようにしました。数学や英語などの科目は、公式やルールを覚え、その知識を活かすために多くの問題に触れ何が間違っていたか、どういう問題があるのかなどさまざまなパターンをつかむようにしました。

このように3ヶ月という限られた期間でも、とりあえず量をこなす勉強を行いました。量をこなすだけでは、勉強の質が悪いと思われるかもしれませんが、いろんな問題から幅広く知識をつけ、パターンを知ることによって、自然と勉強の質がついてくると思います。

# 合格バンザイ！

## 勉強法及び面接対策

勝田 博斗 さん（学内講座受講）



合格先：防衛省海上自衛隊一般曹候補生  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



公務員の試験勉強は主に数的、判断、空間を勉強しました。大学3年生の春休みは大学に来て友達と学習をしました。理由は2つあります。1つ目は、モチベーションの維持です。やる気が出ない日もあると思います。しかし、友達が学習している姿を見ることでやる気が出ます。2つ目は教え合いが出来る事です。苦手な人は解説を見ても理解できないものがあります。その時に教え合うことで理解できます。

次に、面接についてです。私が思ったことは、自分の希望部署を言いすぎない事です。公安職を目指す方々には目標があると思います。刑事になりたい、レスキュー隊になりたいなどさまざまだと思います。しかし、これを熱く語ってしまうとその部署でなければ不満という風に聞こえるかもしれません。それは内に秘めどの部署にも興味があり、頑張っていくことを伝えることが重要だと思います。

# 合格バンザイ！

一般曹候補生を目指した中で

Y・Mさん（学内講座受講）



合格先：陸上自衛隊一般曹候補生  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私は就活開始当時、自衛官になろうとは思っていませんでした。しかし、22年度初めの3月に行われた合同企業説明会で、偶然自衛隊のブースに立ち寄って広報官の方のお話を聞いたことがきっかけとなり、民間企業志望だった進路を大きく方向転換し、5月末に行われる一般曹候補生の試験を目指すことになりました。当時3月初旬で、公務員試験はおろかSPI試験の勉強も満足にしておらず、大いに焦りました。陸上自衛隊一般曹候補生の女子の倍率はかなり高く、年によっては9倍、13倍にもなると詳しく調べた後に絶望しました。これは生半可な覚悟では今からでは到底間に合わないと感じ、企業説明会の予定をすべてキャンセルし、毎日4～6時間、出題傾向に合った問題集を解きまくりました。

私は特に数学が苦手だったので得意な国語の勉強はそこそこにして、数学に集中し、息抜きに英語の文法確認と基礎単語を確認しました。「自衛官の試験に受からなければ、来年無職のプー太郎やぞ」と背水の陣を敷き、自分のケツを自分で叩きまくって必死に勉強したことで、無事一次の筆記試験に合格することが出来ました。

二次試験の面接は、一次試験の勉強と学業とで手いっぱい練習が行えなかった代わりに、広報官の方から頂いた、面接で問われる項目集とインターネットとを駆使して一問一答集を作り、書き出した内容と同じことが言えるように音読・暗記しました。面接の入室要領やその他態度の注意点などは、高校入試と大学入試の際、当時の先生方から教わったことを思い出しながら、自室でひとり練習しました。

結果として、一般曹候補生に合格し、進路を決めました。絶望からスタートした受験勉強でしたが、二か月間必死で勉強して本当によかったです。意志あるところに道は開けます。皆さんも頑張ってください。

# 合格バンザイ！

公務員を目指した理由

北井 秀斗さん (学内講座受講)



合格先：東京消防庁  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



私が消防士を目指した理由は中学3年生の時に祖父が自宅で吐血した際、私と母は慌てることしか出来ませんでした。その際に、現場に来てくださった救急隊の方々の処置や安心させる声かけを目の前で見て、私もこのように多くの人の命を助けたいと思い消防士を目指しました。

模試は非常にためになりました。解けない問題が多くありましたが、**分からない問題は参考書などで類似問題を探す**などして苦手克服をしていきました。回数も多いため自分が今どのレベルにいるかが随時把握出来るため役に立ちました。

勉強していく上でしんどいこともあると思いますが最後まで諦めずにがんばってください。

# 合格バンザイ！

合格のためにやって良かったこと

河田 優人さん (学内講座受講)



合格先：北九州市消防局  
下関市消防局  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私は、試験までにやって良かったことが2つあります。

1つ目は、**実践形式で問題を解く**ことです。出たDATA問をただなんとなく解くだけでなく、各教科の問題を**本番で出題される問題数分選んで、制限時間を設けて模試のように解く**ようにしました。模試や本番の試験でも、時間配分で失敗することはなかったので、**普段から本番と同じ形式で問題に取り組む**ことが大切だと実感しました。

2つ目は、**早めにエントリーシートに取り組む**ことです。私は早めに取り組み、公務員支援センターの方に添削していただき、納得のいくエントリーシートを完成することができました。自分1人ではなく、色々な方に見てもらうためにも早めに取り組むことが大切だと思いました。

# 合格バンザイ！

自分のペースでコツコツと

宮崎 優さん（学内講座受講）



合格先：大阪市消防局  
河内長野市消防本部  
鈴鹿市消防本部  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私は医療関係に携わりたく、また人に寄り添う仕事がしたいと思い、公務員を目指しました。消防では、救急隊があるため、そこでこの大学で学んだことを活かせると考えました。

勉強法としては、一般教養は自信がなく、模試でもなかなか点数を取れなかったため、一般知能・社会科学に重点を置いて、出たDETA問題を繰り返し行いました。一般知能では、1週目は時間を決め、わからなかったらすぐ解答を確認し、解法を理解するという勉強をしました。2週目は解けるまでじっくり考えるようにしました。社会科学については、私は通学時間が長かったため、**電車などの時間を有効活用し暗記**をしました。

東京アカデミーは、受験先の情報を多く持っているので、そこを面接対策やエントリーシートに活用したら良いと思います。周囲がどんどん模試で点数が取れるようになると焦るも出てくるとは思いますが、自分のペースでコツコツ行うことで、合格につながると思います。



# 合格バンザイ！

## 公務員試験について

S・Yさん（学内講座受講）



合格先：京都市消防局  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：21歳



私が勉強をし始めたのは、大学3回生の2月頃です。公務員試験の学習方法としては、最初は配布された「出たDATA問題集」の一般知能を約5周し、自分自身が苦手な分野を徹底的に学習しました。社会科学の分野は、僕自身、高校では理系に進み、政治・経済については、3月中旬から始め、見る問題のほとんどが初見でした。そのため、**どのような問題が問われているのか、どの部分が問われやすいのか**などの傾向を把握した上で問題を解きました。4月頃からは色々な自治体の過去問を解き始め、間違えた部分の分野を徹底的に復習しました。

京都市の公務員試験では、一般知能が多かったので、主に一般知能に取り組みました。また、問題数と試験時間は他の政令市と比べ少し少なく、時間も短いため1問にかけられる時間を確認するために色々な問題集から**本番と同じ問題数を抜粋し、実際の試験時間で問題を解く**ようにしました。この方法を使えば、先ほど言った1問にかけられる時間を把握できると共に、集中力を補うことができるため、本番でも少し時間が遅れてしまったと思っても焦ることなく落ち着いて問題に挑むことができました。



# 合格バンザイ！

着実に1歩ずつ

E・Sさん（学内講座受講）



合格先：東大阪市消防局  
出身大学：京都橘大学  
受験時年齢：22歳



私は救急救命士に憧れ、消防への就職を決めました。筆記試験の対策としては、間違えた問題をまとめた「NG集」を作って、理解できるまで解き直しを繰り返したことが成績の向上につながったと感じています。使用する問題集が何種類かありましたが、手当たり次第に問題を解くのではなく、1冊ずつ確実に解けるように完成させてから徐々に難易度を上げていくことも重要だと感じました。コツコツと問題を解き進めるうちに模擬試験での点数が上がっていったことがモチベーションにつながりました。

東京アカデミーでは筆記試験の対策だけでなく、小論文や面接、エントリーシートの作成などにおいても手厚くサポートしていただきました。**絶対に合格するぞ**という強い気持ちを持って東京アカデミーの支援をフル活用して頑張ってください。

# 合格バンザイ！

敵は自分！！

本多 塁さん（学内講座受講）



合格先：京都市消防局  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳



消防官を志したきっかけは、消防団の活動を通じて消防職の奥深さに魅力を感じたからです。大学の資格講座を通じて東京アカデミーの公務員講座を受講しました。講義は経験豊富な講師の方々による要点を抑えたものなので、効率的な学習をすることができました。

また、自習では期間を決めてインプットとアウトプットを意識して勉強をしました。模試は自分の苦手分野を把握するために活用していたので、最終的には苦手分野を克服することができました。

筆記試験だけではなく、体力試験、面接でもいえることは、最後に信じていることができるのは自分だけということです。最後の最後で自分を信じていることができるかどうかは、その日まで妥協せずにやり切ったかどうかだと思います。人生の岐路に立っている受験生の皆さん、敵はほかでもなく自分自身でそれに負けないように合格を勝ち取ってください。

# 合格バンザイ！

不安点はすぐ解消

永田 円花さん (昼間部 教養全科目コース受講)



合格先：警視庁警察官I類  
出身大学：摂南大学  
受験時年齢：22歳



私は、大学三年生から公務員試験勉強を始めましたが受験結果が振るわず、勉強方法を変えるため予備校通学を決心しました。予備校を選ぶ中で、東京アカデミーは**受講生サポートが手厚い**ことから入会することに決めました。

講義では、どの講師も説明がわかりやすく、対面講義であるため不明点はすぐに解消でき、効率よく勉強を進められました。また、弱点補強講義では、苦手分野を重点的に取り組めました。

二次試験対策では、面接カードの添削と面接練習を**納得いくまで手厚くサポート**してくださいました。特に面接練習の際、回答の良い点と悪い点を明確に指摘してくださいさり、自信を持てなかった回答の仕方や不安点を解消でき、本番でも自信を持って面接に取り組むことができました。

最終合格を勝ち取るまで長い道のりでしたが、合格できたのは東アカでの手厚いサポートと、**勉強しやすい環境**のおかげであると感じています。これから様々な不安を抱えることもあると思いますが、目標を失わず、メリハリをつけながら頑張ってください。応援しています。

# 合格バンザイ！

不安点はすぐ解消

岩下 智哉さん (昼間部 教養全科目コース受講)



合格先：大阪府警  
出身大学：大阪産業大学  
受験時年齢：21歳



私は公務員試験対策を大学三回生の9月ごろから独学で始めましたが、思うように勉強が進まず、11月頃に予備校に通うことを決意しました。東アカを選んだ理由は、コロナ禍でも対面授業である点、相談に行った際に**雰囲気がとても良かった**点に魅力を感じたからです。勉強面では数的処理、判断推理が苦手でしたが、講師の方が重要な点、解きやすい計算方法などを教えてくださり、わからなかった点は対面講義なので、**すぐに質問でき不安を解消**できました。その結果、自信をもって試験に取り組むことが出来ました。面接対策では、何度も練習できるため、ダメだった点をすぐ次の面接練習に活かすことが出来ました。

私は、文章が不得意で面接カードの作成にとっても苦労しました。しかし、スタッフの方が**親身に寄り添って**考えて下さり、良いものが出来たことで自信を持って面接に挑むことが出来ました。公務員試験は、民間企業に比べ結果が出るのが遅く不安になると思います。ですが、まずは目の前にあることを1つ1つクリアしていくと自ずと合格が近づいてくると思います。頑張ってください。応援しています。私は東アカーを選んでとても良かったと思いました！

# 合格バンザイ！

東アカ利用を決めた理由・魅力

河合 謙輝さん (5月試験直前対策講座受講)



合格先：岐阜県警  
出身大学：龍谷大学  
受験時年齢：22歳



私は独学で合格するのは厳しいと感じたため、予備校に通うことにしました。東アカに決めた理由は、ESや論文添削などの細かな部分の指導が手厚かったからです。

東アカに入って良かった点は2つあります。1つ目は、**質問がし易い**ということです。私は、理数系が苦手で講義や自宅学習での疑問点について、ほぼ毎日質問をしていました。先生方は、私が理解するまで丁寧に教えて下さいました。質問や相談がし易いことが学力向上に繋がったと思います。

2つ目は、**面接練習やES添削の手厚さ**です。直すべき部分を的確に指導して頂き、最高の面接準備ができました。試験本番では、ESの書き方を褒められ、好印象に繋がったと感じています。

私の生活は、部活動が中心で学習面は不安でした。それでも、本気を出して合格することができました。本気になれば夢は叶うと思うので、皆さんも頑張ってください。